

2017年6月吉日

会員各位

研究I部・投資入門部共催セミナーのご案内

研究I部・投資入門部

平素よりお世話になっております。この度、当協会に東京証券取引所の講師をお呼びし、**ETF投資**についてのセミナーを開催します。

AI・フィンテック時代の資産運用の一つとして、個人投資家の間でETFを活用した投資が徐々に広がりつつあります。例えば、フィンテックベンチャーと銀行・証券が提携し、ロボ・アドバイザーによるアセットアロケーション(資産配分)を踏まえたETFの推奨・提案サービスが日本でも拡大しつつあることで、個人のETF投資に対する関心が高まり始めてきています。

ETFとは、Exchange Traded Fundの略で日経平均株価指数、TOPIXなどの株価指数や、原油・金など特定の指数に連動する運用成果を目指して運用される「上場投資信託」を指します。東京証券取引所に上場しているETFの数は200銘柄以上あり、さまざまな組み合わせにより、個人投資家の多様なニーズを満たしていくことが可能になってくると言われています。

今回のセミナーでは、投資の2大分析手法と言われるファンダメンタルズ分析とテクニカル分析をETF投資に適用することで、AI・フィンテック時代の効果的な資産運用の方法を探っていきます。NISA(少額投資非課税制度)などの税制メリットを活用しつつ、「ファンダメンタルズ分析」をベースとした効果的な長期・分散投資に加え、「テクニカル分析」によるリバランスやリスクのヘッジ、積極的なリターン追求のための効果的な売買タイミングを活用したETF投資について、東京証券取引所の講師とテクニカルアナリスト協会の講師2人がわかりやすく解説していきます。

記

テーマ：『AI(人工知能)・フィンテック時代のETF投資とは?』
～ファンダメンタルズ分析とテクニカル分析を効果的に活用するためには?～

日時 : 2017年6月7日(水曜日) 18:30 ~ 20:00
会場 : NTAA セミナー室
東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル4階
(東京証券取引所の西隣、NTAA事務局のビル)
会費 : 会員及び通信受講生は無料、非会員は3000円

(第一部) 東京証券取引所 金融リテラシーサポート部 担当講師

- ・ETF の概要
- ・NISA 等の仕組み
- ・ファンダメンタルズ分析をベースとした長期・分散投資について

(第二部) 日本テクニカルアナリスト協会 担当講師(研究 I 部長 中村貴司)

- ・AI・フィンテック時代のマーケット環境の変化
- ・テクニカル分析の概要とそのメリット
- ・ETF 投資においてテクニカル分析をどのように活かすのかについて

<日本テクニカルアナリスト協会 講師プロフィール>

中村 貴司 (なかむら たかし) 氏



日本テクニカルアナリスト協会(NTAA) 担当講師 研究 I 部長
東海東京調査センター 投資調査部 シニアストラテジスト

日系、外資系証券、損保・証券系運用会社でアナリスト、ファンドマネージャー等を経て現職。マクロ・業績動向など長期の理論価値をベースとしたファンダメンタルズ分析と市場環境・投資家心理・投資家行動を踏まえた

行動ファイナンス理論やテクニカル分析を組み合わせた投資戦略・調査を重視。

国際公認投資アナリスト(CIIA)。CFP。国際テクニカルアナリスト連盟 検定テクニカルアナリスト(MFTA)。国際テクニカルアナリスト連盟(IFTA)理事。日経 CNBC 等に出演。東洋経済オンライン等で執筆。早稲田「ファンドマネジメント講座」では講師を務める。

【受講対象者】

- AI・フィンテック時代の資産運用としての ETF 投資について知りたい方
- 税制メリットを活用できる NISA 等についての仕組みを知りたいと考えている方
- ETF を活用した長期・分散投資など資産形成についての考え方をしっかり理解したい方
- ファンダメンタルズとテクニカル分析を ETF 投資においてどのように活用するのかを知りたい方

にはおすすめのセミナーとなっています。

ご興味、ご関心のある方はふるってご参加ください。

尚、参加いただいた皆様には、当協会より発行の「テクニカル分析 ハンドブック」基礎編・初級編①②を3冊セットでもれなくプレゼントいたします。

